

学校だより

10月号 令和8年9月30日
東京都立調布特別支援学校
中村 由美子

情報機器の活用に向けて

校長 中村由美子

9月は秋雨前線や台風25号の影響により、降雨の日々が続きました。爽やかな秋晴れの日が一日も早く訪れることを、心待ちにしています。

9月16～25日の間におきまして、保護者の皆様と担任等が面談を行いました。お忙しいところ、御来校いただき、ありがとうございました。

1学期を中心としたお子様の学校での様子を御説明したり、御家庭や放課後の活動の様子をお聴きしたりすることができました。面談後、気になることや伝えることができなかったことがございましたら、その都度、連絡帳等で担任へお伝えください。

現在、中央教育審議会におきまして次期学習指導要領の改訂に向けた話し合いが進んでおります。

多様な子供たちの「深い学び」を確かなものにするために、①「主体的・対話的で深い学び」の実装、②多様性の包摂、③実現可能性の確保の方向性が示されています。

特別支援教育に関しては、「特別支援教育ワーキンググループ」において検討をしており、8月に取りまとめ（案）が示されました。その中で「知的障害者である子供たちに対する教育課程の改善」の一つとして、「情報活用能力の抜本的強化に向けた方策」があり、具体策は次のとおりとなっています。

- ・小学部では、「生活」において情報機器の活用を取り入れるなど、「生活」を中心として他の各教科等においても適切に取り扱うこと
- ・中学部では、職業分野での情報活用能力育成を明確にするため、現在の「職業・家庭」を「職業」と「家庭」の二つの教科に分離。「職業」において、中・高等部を通じて「情報機器・情報技術の活用（仮称）」を設定

本校では、今年度から、小学部4年生以上において「生活」の授業の時間割に位置付けて、学習しています。中学部の「職業・家庭」では文部科学省著作教科書を使用、その中には「情報機器の活用」という題材があります。

情報機器の活用に向けて、都立学校全校に配置のICT支援員が教員の授業や情報機器管理の支援を行っています。特に、ICT支援員が授業で使用するプロジェクターやモニター準備をすることで、児童・生徒の指導から離れる時間の縮減や準備の負担軽減になっています。また、外部専門員で採用しているICTアドバイザーは、教員がICT教材を作成する際の助言を行い、効果的、効率的な教材開発につながっています。そして今年度は、教員が開発したICT教材や活用しているアプリ等について、学校全体で共有し一層活用することができるよう整備し、授業改善、そして児童・生徒の深い学びにつなげていきたいと思っております。

<お知らせ>

○10月1日（木）は「都民の日」のため、学校は休業日（お休み）です。

○個別指導計画を10月5日（月）に配布します。個別指導計画は御家庭で保管してください。

なお、封筒には押印又はサインをしていただき、提出をお願いします。

○スクールバス乗車時は、時刻表に掲載している時間の5分前には、バス停で待機していただきますよう、お願いいたします。また、遅刻や欠席等でバスに乗車しない場合は、必ずバス会社にも連絡をしてください。御協力、よろしくお願いします。

令和8年度 10月行事予定				
始業) 8:40 下校SB発車) 1便/13:45 2便/15:25 水曜/14:05				
日	曜	行 事	保健	給食
1	木	都民の日		
2	金	安全指導日 学校公開		○
3	土			
4	日			
5	月	交通安全教室(小) *個別指導計画(保護者配布日)		○
6	火	小3校外学習 交通安全教室(中)		○
7	水	中2就業体験① 小5移動教室事前学習	体重測定(小低)	○
8	木	小6移動教室事前学習		○
9	金		療育相談	○
10	土			
11	日			
12	月			
13	火			○
14	水	中2就業体験② 小2校外学習		○
15	木	避難訓練(火災)二次避難		○
16	金			○
17	土			
18	日			
19	月		小5・6宿泊前健診	○
20	火	小5・6宿泊前短縮		○
21	水	小5・6移動教室(始)		○
22	木	小5・6移動教室(終) 小5短縮		○
23	金			○
24	土			
25	日			
26	月			○
27	火	小2・3校外学習(予備日)	食べ方相談 小1希望者	○
28	水			○
29	木			○
30	金			○
31	土			

「災害備蓄食糧利用訓練について」

生活指導主任 山村知子

9月10日(木)に中学部1年生が、災害備蓄食糧利用訓練を行いました。本校では、毎年中学部1年の「総合的な学習の時間」において、防災学習をテーマにして取り組んでいます。

今回は、地震等の非常時でも簡単に調理できるアルファ米の作り方を学び、温めなくても食べられるレトルトカレーとアルファ米の試食を行いました。一人に、半分量を用意しましたが、あっという間に食べた後、おかわりを求める生徒もいました。アルファ米の吸水時間を利用して、2つのグループに分かれ、①公共交通機関が不通となり、自宅に帰ることができなくなった場合に学校に泊まるための部屋の準備、②校内トイレが使用できなくなった場合に備えた段ボールトイレの作成を行いました。非常時でも落ち着いて過ごすこと、非常時でも自分たちでできることを行うことの学習をしました。

当日は、防災教育推進委員会を開催し、消防や警察の方をはじめ、地域の防災に関わる方々をお招きして、本校や地域の防災課題について、話し合いを行いました。本校では、6月3日(水)の台風6号の接近時に、給食の提供ができず災害備蓄食糧(普通食はハンバーグ)を食べましたが、味が濃いこともあり、食べる子供と食べない子供がそれぞれおりました。御家庭でも、非常時の食事についてお子様と一緒に体験していただく機会をもつなど、万が一の災害に備えて、できることからやってみてください。

10月の避難訓練は、火災を想定して、より安全な避難場所として電気通信大学の敷地内に避難する訓練を予定しています。

本校ホームページ



<https://chofu-sh.metro.ed.jp/site/zen/>